

アクションプラン編

令和4年度～令和6年度

事前に備えるべき目標 1 被害の発生抑制により人命を保護する

(公共施設の耐震化・計画的保全等)

●公共施設の耐震化（各所管課）総計 3-1、4-1、4-2 地防 5-1、5-3

震災時に応急活動拠点となる建築物等はおおむね耐震化が完了しており、引き続き市有建築物の耐震化を図っていく。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公共施設の耐震診断	あすなる職業指導所 実施 郷土博物館	勤労青少年ホーム	

●公共施設の計画的保全（各所管課）総計 3-1、4-1、4-2 地防 5-1、5-3

利用者の安全と利便性を確保し、建物の長寿命化を図るため、公共施設の改修等の整備を計画的に行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公民館・コミュニティセンターの整備	・生涯学習センターの中央監視装置の更新	・生涯学習センターの直流電源装置の更新 ・南コミュニティセンターの大規模改修工事	・生涯学習センターの空調設備及び高圧交流負荷開閉器の更新 ・南コミュニティセンターの大規模改修工事
消防施設の整備		北分署トイレの洋式化	
消防分団の整備	新築1棟	新築1棟	

(民間建築物の耐震化)

●住宅改修支援事業（都市計画課）地防 5-1

野田市耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月以前の既存建築物について、耐震診断及び耐震改修工事に助成を行うほか、簡易耐震相談会を実施し耐震化の啓発を行い旧耐震基準の既存住宅の耐震化を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
耐震診断助成	5件	3件	3件
耐震改修助成	2件	2件	2件

普及啓発	耐震相談会 2 回	耐震相談会 2 回	耐震相談会 2 回
------	-----------	-----------	-----------

事業名：千葉県住宅・建築物安全ストック形成事業

●ブロック塀等改修促進事業（都市計画課）地防 5-1

危険私有ブロック塀等の撤去を促進することにより、道路に面する危険私有ブロック塀等の倒壊に伴う通行人の生命及び身体への被害の防止を図る。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
ブロック塀等除却助成	20 件	10 件	10 件

（民間建築物等の防火体制の整備）

●火災危険性の高い防火対象物等への査察業務等の推進（予防課）総計 4-1 地防 4-1

更なる違反是正の推進及び重大な事故発生の恐れのある施設等への的確な指導等を行うため、査察実施体制の強化を行う。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
重大な消防法令違反対象物に対する違反是正	公表制度の実施強化	同左	同左
特定防火対象物に対する査察	3 年に 1 回以上実施 （野田市火災予防査察 規程に準ずる）	同左	同左
危険物製造所等に対する査察	製造所、給油取扱所 （営業用）及び移動タンク貯蔵所は 1 年に 1 回以上、前記以外のものは 3 年に 1 回以上実施	同左	同左
予防要員の増員	1 名	—	—
予防技術者の養成	15 名	5 名	5 名

●社会福祉施設等の防災体制の強化（福祉部）

社会福祉施設等の防災体制の強化を図るため、防災・減災対策を実施する事業者に補助金を交付する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
補助金交付の手續のほか、事業者に対し補助対象事業に関する	実施	実施	実施

る情報提供・啓発活動を行う。			
----------------	--	--	--

(家具転倒防止対策の強化)

- 各家庭における家具転倒防止対策の実施率向上（防災安全課、福祉部）地防 5-1

各家庭において、家具転倒防止対策の実施率を向上させるため、市ホームページ、広報紙等による啓発を行う。また、高齢者・障がい者を対象に家具転倒防止器具取付事業を実施する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家具転倒防止器具取付事業を実施するとともに、事業の周知に努める。	・防災講話等にて家具転倒防止対策の必要性等を説明。 ・高齢者支援課 15 件 ・障がい者支援課 1 件	・防災講話等にて家具転倒防止対策の必要性等を説明。 ・高齢者支援課 15 件 ・障がい者支援課 1 件	・防災講話等にて家具転倒防止対策の必要性等を説明。 ・高齢者支援課 15 件 ・障がい者支援課 1 件

(指定避難所における避難場所表示の更新)

- 避難所の案内看板について、わかりやすい表示を目指して全国的に標準化された図記号が用いた看板へ更新を行う。（防災安全課）地防 5-1

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
避難所の看板について、全国的に標準化された図記号を用いたものへ更新する。	老朽化が激しいものから交換を図る。 避難所×2 箇所	老朽化が激しいものから交換を図る。 避難所×2 箇所	老朽化が激しいものから交換を図る。 避難所×2 箇所

(防災行政無線及び全国瞬時警報システム（Jアラート）の維持管理)

- 無線装置の故障発生を未然に防止し、正常運転維持をするため、当該機器の保守点検に関する業務を行う。（防災安全課）地防 5-2

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
防災行政無線及び全国瞬時警報システム（Jアラート）の適正管理を行う。	親局 1 局、子局 212 局、全国瞬時警報システム（Jアラート）の点検業務	親局 1 局、子局 212 局、全国瞬時警報システム（Jアラート）の点検業務	親局 1 局、子局 212 局、全国瞬時警報システム（Jアラート）の点検業務

(MCA無線の運用)

- 災害に備えMCA無線の適正管理を行う（防災安全課）地防 1-2

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
災害に備え、MCA無線施設と電波利用を行う。	MCA無線 181 台	MCA無線 181 台	MCA無線 181 台

(災害対策本部の機能強化)

- 災害に備え災害対策本部の機能の充実やデジタル化を促進する。（防災安全課）地防 1-2

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
災害対策本部オペレーションルームの機能の充実や被災者支援システム等の導入を図る。	オペレーションルームの充実や各種機能のデジタル化	オペレーションルームの充実や各種機能のデジタル化	オペレーションルームの充実や各種機能のデジタル化

(地域における災害対応力の向上)

- 自主防災組織の結成促進及び活動支援（防災安全課）総計 4-1 地防 1-1 風 1-1
地域の防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成を促進するとともに、地域に防災アドバイザーを派遣する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
自主防災会数 /自治会数でみた自主防災組織化率	222 組織/56.5%	自主防災組織の結成を促進	自主防災組織の結成を促進

(避難行動要支援者の支援体制の強化)

- 避難行動要支援者の支援体制の強化（高齢者支援課及び関係各課）総計 4-1 地防 8-1
避難行動要支援者名簿を自治会、民生委員等に提供することにより、住民相互の助け合いを促し、地域の防災力を高める。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実効性のある避難支援体制の構築	実施	実施	実施

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

- 野田市駅西土地地区画整理事業（都市整備課）総計 4-2、6-3

密集市街地での大規模火災に対する市街地機能の向上を図るため、野田市駅前広場を含む幹線道路等の完成に向け、建物移転や公共施設の整備を行う。

また、大規模災害時の建物崩壊による被害及び交通麻痺に対する道路機能の向上を図るため、野田市駅前広場及び野田市駅前線において、電線共同溝方式により電線類等を地中化し、無電柱化を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
野田市駅西土地 区画整理事業	・物件補償 ・駅前広場整備工事 ・野田市駅前線築造工事 ・宅地整地工事	・物件補償 ・駅前広場整備工事 ・野田市駅前線築造工事 ・野田市駅野田橋線及び野田市駅中根線築造工事 ・区画道路1号及び2号築造工事 ・特殊道路1号築造工事 ・宅地整地工事	・物件補償 ・野田市駅前線築造工事 ・野田市駅野田橋線及び野田市駅中根線築造工事 ・特殊道路2号築造工事 ・宅地整地工事

事業名：野田市 野田市駅西地区

(事業期間：平成18年度～令和9年度(予定)、全体事業費：5,800百万円)

●梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）総計4-2、6-3

南部地域の玄関口としての機能が発揮できるように、土地区画整理事業を実施することで、駅前広場、都市計画道路を中心とした公共施設を整備改善することにより、交通ネットワークを確保する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 物件交渉	物件移転補償交渉		
② 物件補償	1物件		
③ 工事	道路整備	道路整備	

事業名：野田市 梅郷駅西地区

●狭あい道路整備等促進事業（土地区画整理事業未施行地区）（都市整備課）総計6-3

長期間にわたり事業化されていない土地区画整理事業未施行地区について、都市計画の地区計画及び地区施設を定め、建蔽率・容積率の緩和を図るとともに、地区内の道路網や公共下水道を整備することにより、道路環境や住環境を改善し、防災機能の向上や通行の安全を確保する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
住環境整備事業	・説明会 ・用地測量業務	・説明会 ・地区計画の都市計画決定 ・用途地域の都市計画変更 ・用地測量業務	・用地測量業務 ・交通安全対策工事

事業名：住環境整備事業

（無電柱化の推進）

●野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】

（幹線道路等の整備）

●都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

連続立体交差事業関連として、現道拡幅と交差点改良を行い、交通の円滑化、中央小及び宮崎小通学路の整備促進を図り、歩行者交通の改善を図る。

東武野田線を跨いだ^{また}1工区250m区間を連続立体交差事業の進捗に合わせ、拡幅整備をする。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
用地買収			2件
工事	道路改良 L=36m	道路改良 L=84m	道路改良 L=40m

事業名：野田市 中野台中野線

（事業期間：平成31年～令和6年（予定）、全体事業費：976百万円）

●都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

本路線は、外郭環状道路山崎吉春線と主要地方道つくば野田線と東西方向に連絡する幹線で、慢性的な渋滞のある主要地方道つくば野田線の交通量を分散させるものであり、また、清水公園東口へのアクセス道路でもある。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
工事	歩道整備 L=9m	車道整備 L=110m	—

事業名：野田市 堤台柳沢線 2工区

（事業期間：平成31年～令和5年（予定）、全体事業費：80百万円）

●市道の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

地域の骨格となる道路を整備し、災害時の避難経路を確保するとともに、通行空間の安全性を高める。

●市道 2 0 4 0 号線（中里字阿部）

排水施設も加味した拡幅道路として一体的に整備し、通勤通学者や周辺住民の利便性及び交通安全の向上を図る。全体延長 1,500m を 5 期に分け、現道幅員 3.64m を 6.5m に拡幅し、排水整備、舗装等を整備する。

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
工事	排水整備 L=35m	排水整備 L=220m	排水整備 L=130m 道路改良 L=150m

事業名：野田市 2040 号線

（事業期間：平成 30 年～令和 6 年（予定）、全体事業費：189 百万円）

●市道 9 3 0 5 7 号線（木間ヶ瀬字松野木）

幅員が狭く、車の通行や児童などの通学に危険な状況から、道路の拡幅整備を図る。現況幅員 3.64m を 7.5m（歩道幅員 2.0m・車道幅員 5.5m）に 380m を拡幅整備する。

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
工事	歩道整備 L=75m	歩道整備 L=75m	歩道整備 L=75m

事業名：野田市 93057 号線

（事業期間：平成 31 年～令和 6 年（予定）、全体事業費：189 百万円）

●自転車通行帯等整備事業

自転車と歩行者のすみ分けを図り、自転車の安全性・快適性及び歩行者の安全性を確保するために、路肩部分に矢羽根やピクトグラムを道路標示することにより、自転車の通行空間を整備する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
計画策定	自転車ネットワーク 計画改定	—	—
工事	—	—	—

●生活道路等修繕事業（管理課）総計 4-2 地防 5-2

経年変化による舗装の破壊が多く、住民の苦情が寄せられ応急修理による日常管理（穴埋め等）で対応しているが、十分な対応ができていない状況から、その対応のため平成 30 年度から実施している。また、道路用地寄附を受けて市道認定した道路整備を行っているが、整備延長が短くする状況が続いており、整備の進捗が遅れているため、事業を集約し予算化を行い生活道路については、市内 7 ブロックに配分し、集中的な整備を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生活道路における舗装補修、穴埋め補修に係る面的補修工事	生活道路修繕工事 南部・東部・関宿 面的補修工事 福田	生活道路修繕工事 東部・中央・ 面的補修工事 福田・中央・川間	生活道路修繕工事 福田・川間 面的補修工事 南部・中央

(橋梁等道路施設の維持修繕)

●橋梁長寿命化（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

国が定めた道路橋点検要領に基づき5年に1度の定期点検を行うとともに、橋長10m以上の42橋については、平成25年策定の野田市橋梁長寿命化計画に従い順次修繕工事を行っている。令和5年度には、計画未策定の107橋を含めた全149橋における橋梁長寿命化計画を策定し修繕工事を行っていく。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
点検・計画	橋梁定期点検 149 橋	橋梁長寿命化計画改定	—
設計	—	修繕設計 4 橋	修繕設計 2 橋
工事	修繕工事 2 橋	—	修繕工事 3 橋

事業名：道路メンテナンス事業

●横断歩道橋・大型カルバートの管理（管理課）総計 4-2 地防 5-2

緊急時の輸送や避難時の通行の安全を確保するため、横断歩道橋・大型カルバートの定期点検・修繕を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
横断歩道橋 1 橋		修繕計画見直し	
大型カルバート 1 基		修繕計画見直し	

事業名：道路メンテナンス事業

(連続立体交差事業の整備促進)

●東武野田線連続立体交差事業（都市整備課）総計 4-2

東武野田線を横断する主要地方道つくば野田線や主要地方道野田牛久線では、踏切遮断により、慢性的な交通渋滞が発生しており、都市機能や生活機能に様々な問題が生じている。そのため、愛宕駅と野田市駅を含む約2.9km区間を高架化する連続立体交差事業により、踏切11か所を除却し、踏切による交通渋滞の解消、東西市街地の一体化、防災倉庫等の高架下利用及び消防・救急活動の迅速化を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
連続立体交差事業	・高架橋工事（野田市駅二次施工） ・交差道路工事 ・座生1号幹線復旧工事 ・家屋事後調査	・高架橋工事（野田市駅二次施工） ・交差道路工事 ・座生1号幹線復旧工事 ・家屋事後調査	

事業名：野田市 東武野田線

（事業期間：平成19年度～令和5年度（予定）、全体事業費：35,300百万円）

（防災拠点の強化（交通結節点の改善））

●愛宕駅西口駅前広場の整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）総計4-2

駅前広場は、交通結節機能や広場機能として極めて重要であり、特に非常時においては、交通拠点、避難拠点、物流拠点になり得ることから、早期整備が必要である。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
用地買収	—	—	—
物件補償	—	—	—
駅広整備工事	1期工事	2期工事	—

事業名：野田市 愛宕駅西口駅前広場

（事業期間：平成27年～令和5年（予定）、全体事業費：920百万円）

●愛宕駅東口駅前広場の完成形整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）総計4-2

駅前広場は、交通結節機能や広場機能として極めて重要であり、特に非常時においては、交通拠点、避難拠点、物流拠点になり得ることから、早期整備が必要である。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
測量試験費	実施設計	—	—
駅広整備工事	—	—	1期工事

●野田市駅西土地地区画整理事業（都市整備課）【再掲】

●歩行者ネットワークの整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）総計4-2

連続立体交差事業による踏切除却に併せ、愛宕駅周辺の歩行者ネットワークを整備することにより、歩行者の安全かつ快適な動線を確保し、東西市街地の一体化を図り、賑わいのあるまちづくりの基盤を作る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
測量試験費	実施設計	—	測量・設計

用地買収	15 m ²	—	350 m ²
築造工事	—	w=4～9.5m, L=49m	—

(消防力の強化)

●常備消防活動体制の充実（消防本部）総計 4-1

多様化する災害に対応できるよう常備消防体制の充実・強化を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
常備消防車両の整備	救助工作車1台更新 救急車2台更新	救急車1台更新	消防車2台更新

●消防団活動体制の充実（消防本部）総計 4-1 地防 4-3 風 5-3

地域における消防防災力の向上を図るため、消防団活動体制の充実を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消防団器具置場の整備	新築1棟 解体撤去1棟 測量業務1か所	新築1棟 解体撤去1棟	増築1棟 改修1棟

(消防水利の整備)

●消防水利の整備（警防課）総計 4-1 風 5-3

大規模災害時の消火用水を確保するため、計画的な耐震性貯水槽の整備を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
耐震性貯水槽の新設			1基新設

(浸水対策の推進)

●河川の改修（管理課）総計 1-3 風 4-1

浸水被害を軽減するため、くり堀川等を改修することで、日の出町及び周辺地区の排水不良の解消を進める。下水道整備計画と整合を図りながら、排水不良地区を解消するため、河川及び排水路・管渠の整備を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
くり堀川の改修	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=24m）	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=4.5m） 橋梁下部工 L=16.5m	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=20m）
排水路の整備・管理	① 六丁四反調整池築造（掘削工 V=1,100 m ³ 、外構）	① 六丁四反調整池築造（測量・調査設計・用地買収）	① 六丁四反調整池築造（測量・調査設計・用地買収）

		② 西三ヶ尾排水整備（物件補償・道路改良） ③ 柏寺排水路（測量・調査設計） ④ 中里込角排水整備（U型水路1,500×1,500） ⑤ 上花輪新町排水整備	② 西三ヶ尾排水整備（物件補償・道路改良） ③ 柏寺排水路（測量・調査設計） ④ 中里込角排水整備（U型水路1,500×1,500） ⑤ 上花輪新町排水整備
--	--	---	---

事業名：野田市 22222 号線ほか（冠水対策）

（事業期間：平成 24 年～令和 7 年（予定）、全体事業費：3,920 百万円）

事業名：野田市 93710 号線（冠水対策）

（事業期間：令和 2 年～令和 4 年（予定）、全体事業費：463 百万円）

事業名：野田市 63030 号線（冠水対策）

（事業期間：令和 5 年～令和 7 年（予定）、全体事業費：117 百万円）

●浸水被害の軽減と対策の強化（雨水施設の整備）（下水道課）総計 4-1 風 4-1

近年の局地的な大雨に対し、浸水被害を軽減するため、対策を強化し、地域の状況に応じた効率的な雨水整備を行う。

関宿地区（阿部沼第 1 排水区内、宝珠花地区）の浸水被害の軽減を目的とした雨水対策として、阿部沼第 1 号調整池、阿部沼第 2 号調整池、阿部沼第 3 号調整池及び雨水幹線の整備を行う。

桜木地区（南部 2 排水区）の浸水被害の軽減を目的とした雨水対策として、南部 2 排水区の雨水幹線の整備を行う。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
雨水管渠等の整備 （50mm/h 対応）	○幹線整備 〔整備〕 設計	同左 〔整備〕 幹線工事 付帯工事	同左 〔整備〕 幹線工事 付帯工事
雨水施設の整備	○幹線整備 〔整備〕 調整池築造	○幹線整備 〔整備〕 調整池築造	○幹線整備 〔整備〕 調整池築造

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）（重点計画）

●洪水ハザードマップの修正及び配布（管理課）総計 4-1 風 4-1

洪水危険箇所について、円滑な避難を確保するために必要な事項を掲載した洪水ハザードマップを作成し、関係住民に周知を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
修正及び配布			増刷 修正内容の精査

●内水ハザードマップの作成（下水道課）

内水危険箇所について、円滑な避難を確保するために必要な事項を掲載した内水ハザードマップを作成し、関係住民に周知を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
作成		ハザードマップの作成（浸水シミュレーション・浸水想定区域図作成）	ハザードマップの作成（各課協議及び素案の作成）

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）（重点計画）

（農業用施設の維持管理）

●公共施設の計画的保全（農政課）

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
保全計画	農道（目吹地区） 新五駄排水機場		
実施設計	出洲排水機場	桐ヶ作揚排水機場	農道（目吹地区） 新五駄排水機場
補修工事	新江川排水機場 船形揚排水機場 船形揚排水機場堤外排水路	出洲排水機場 新江川排水機場 新南部排水機場 木野崎幹線水路 小山揚水機場 上三ヶ尾大作排水路	新江川排水機場 木野崎幹線水路 桐ヶ作揚排水機場

（宅地の滑動崩落対策）

●大規模盛土造成地マップの作成及び調査（都市計画課）地防 3-1

阪神・淡路大震災や東日本大震災等において、谷や沢を埋めた造成宅地又は傾斜地盤上に腹付けした大規模な造成宅地で、地滑りの変動（滑動崩落）が生じ造成宅地における崖崩れ又は土砂の流出による被害が発生したことから、既存の造成宅地について予防対策を進めるため変動予測調査を実施し、その結果を公表することで住民の滑動崩落被害に関する理解を深めるとともに、危険箇所の滑動崩落調査を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
作成及び調査	経過観察	経過観察	地盤調査 安定計算

事前に備えるべき目標 2 救助・救急及び医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

(物資等の供給体制の確保)

●防災備蓄品の整備（防災安全課）総計 4-1 地防 1-1

災害時の被災者支援体制を強化するため、帰宅困難者用を含む防災備蓄品を拡充するとともに、避難所に備蓄倉庫を整備する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
防災備蓄品の整備	・消費期限の近い備蓄品の入れ替え	・消費期限の近い備蓄品の入れ替え ・追加された避難所への備蓄品整備	・消費期限の近い備蓄品の入れ替え

(応急給水体制の整備)

●災害時における非常用井戸水の供給（水道部）総計 4-1 地防 7-3

災害時における飲料水の確保のため、常用及び非常用井戸における地下水を飲料水として提供するための設備を保守・整備をする。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
給水施設の整備	東金野井浄水場 ・ No.1 ろ過機脚部耐震補強工事 中根配水場 ・ 非常用井戸取水井水位計更新工事 ・ 非常用井戸取水量計更新工事	東金野井浄水場 ・ No. 2 ろ過機脚部耐震補強工事	東金野井浄水場 ・ No. 3 ろ過機脚部耐震補強工事

●水道施設の改築・更新（水道部）総計 1-3 地防 5-4

安定給水を図るため、浄・配水場の電気・機械設備を更新する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
浄水設備の更新	東金野井浄水場 ・ 後次亜注入設備更新工事		東金野井浄水場 ・ 計装設備更新工事

配水設備の更新	東金野井浄水場 ・監視カメラ更新工事 ・配水流量計更新工事 ・No.3 配水ポンプ更新工事 ・配水残塩計更新工事 中根配水場 ・No.1 配水ポンプ更新工事 ・遮断弁用差圧電送器更新工事 ・管理棟LED化工事 木間ヶ瀬浄水場 ・No.7 配水ポンプ更新工事 ・No.1 排水池排水ポンプ更新工事 桐ヶ作配水場 ・電気設備更新工事 ・No.3 配水ポンプ更新工事 ・No.1 配水池水位計更新工事 ・遠方監視装置更新工事	東金野井浄水場 ・ミニUPS更新工事 中根配水場 ・No.2 配水ポンプ更新工事 ・監視カメラ更新工事 ・管理棟LED化工事 木間ヶ瀬浄水場 ・遠方監視制御装置更新工事 ・非常用発電設備更新工事 桐ヶ作配水場 ・電気設備更新工事	東金野井浄水場 ・遠方監視制御装置更新工事 中根配水場 ・三ツ堀山崎地区テレメータ更新工事 木間ヶ瀬浄水場 ・非常用発電設備更新工事

●水道施設の整備（水道部）総計 1-3

未普及区域の解消や安定給水を図るため、配水管の布設などを行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要給水施設への耐震管による専用配水管整備	HPPE φ100 L=740m		

未普及区域への配水管（耐震管）整備	HPPE φ 50～φ 100 L=1,995m	HPPE φ 50～φ 75 L=1,300m	HPPE φ 50～φ 75 L=1,300m
老朽管耐震化整備	GX φ 150・HPPE φ 75 1,980m	GX φ 150・HPPE φ 50 ～φ 100 L=1,720m	GX φ 150・HPPE φ 50 ～φ 100 L=1,480m

（連続立体交差事業の整備促進）

●東武野田線連続立体交差事業（都市整備課）【再掲】

（医療関係者の災害対応力の向上）

●救急救命士の養成（消防本部）総計 4-1 地防 1-1

救急体制の充実を図るため、救急救命士の養成とともに、高度な救急救命処置を行うことのできる救急救命士を育成する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
救急救命士新規養成	2名	2名	2名
ビデオ喉頭鏡気管挿管病院実習	6名	6名	6名
指導救命士新規養成			1名

●救急車及び救急隊の充実・強化（消防本部）地防 1-1

救急体制の更なる充実を図るため、日勤による救急隊を増隊するとともに、引き続き高度な救急救命処置を行うことができる高規格救急車を配備する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高規格救急車の配備	2台更新	1台更新	

●救助活動体制の充実・強化（消防本部）地防 1-1

救助体制の充実を図るため、車両及び資器材の充実・強化を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
車両更新	救助工作車1台更新		
資器材整備	エアータント1張	ドローン1機	ジェットスキー1艇

●消防署・所の非常用電源設備の整備（消防本部）総計 4-1 地防 1-1

発災時における災害対応機能を維持するため、消防活動拠点である消防庁舎の非常用電源設備等の整備を行う。

（物資等の供給に対する阻害要因の除去）

●学校・幼稚園立木伐採等事業（教育総務課）

小中学校及び幼稚園の敷地内植栽されている樹木のうち、民地や道路に越境し通行に支障を与えているもの及び校舎や電線等よりも高い樹木について、倒木などによって交通障害や停電を引き起こし、救助・救急活動等に支障を来さぬよう計画的に伐採等を行う。

令和元年度は枯れ木等を中心に伐採・^{せんてい}剪定を行った。令和2年度から3年度にかけては、校舎等よりも背の高い木等の強剪定等を実施する予定であり、大規模な伐採等はこれで終了する。その後は計画的に剪定をし、適正な樹木管理に努める。

（し尿処理体制の構築）

●マンホールトイレの整備（防災安全課、環境保全課）

災害時における避難所の衛生環境の向上を図るため、下水道の供用開始区域内に位置する避難所又はその周辺にマンホールトイレを整備する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
簡易トイレ等の整備	避難所への備蓄	避難所への備蓄	避難所への備蓄
マンホールトイレの整備	マンホールトイレの整備方針の検討	マンホールトイレの整備箇所の検討	マンホールトイレの整備箇所の検討

（災害廃棄物処理体制の構築）

●災害廃棄物処理計画・マニュアルによる対応（清掃計画課）

災害発生時に円滑な廃棄物処理を行う。

事前に備えるべき目標 3 必要不可欠な行政機能を確保する

(業務継続体制の構築)

●業務継続計画＜地震対策編＞による対応（行政管理課）総計 4-1 地防 1-1

継続的に計画の見直しを行うとともに、職員に対して計画の習熟を図るため、訓練・研修等の実施を検討する。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画の見直し	・業務継続計画（新型インフルエンザ等対策編）の策定 ・職員研修の実施	・業務継続計画（震災編）の改定 ・業務継続計画（風水害編）の策定 ・職員研修の実施	・職員研修の実施 ・計画に沿った訓練の実施

事前に備えるべき目標 4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスを確保する

(防災行政無線を主体とした情報伝達手段の充実強化)

●防災用無線機器の更新（消防本部）総計 4-1 地防 1-2 風 1-2

災害時における防災関係機関相互の情報伝達を迅速化し、円滑な防災活動を行うため、基地局及び移動局の無線機器を更新する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
基地局及び移動局更新	携帯無線機更新 4 台	携帯無線機更新 2 台	携帯無線機更新 5 台

事前に備えるべき目標 5 経済活動を機能不全に陥らせない

(被災地における物資の確保)

●被災地における物資の確保（防災安全課）地防 5-4

燃料・食料等の物資を確保するために災害時受援計画を策定するとともに、物資の供給・輸送等に関する協定の締結を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受援計画策定	計画案を検討中	計画案を検討	計画案を検討
石油協会	協定締結済み	協定締結済み	協定締結済み
トラック協会	協定締結済み	協定締結済み	協定締結済み

(強い農業を実現させるための農業施設などの整備増強、防疫対策)

●災害に強い農業を実現させるため、産地の基幹施設やストックポイントの整備、農業用機械の増強、家畜の防疫対策などを推進する（農政課）

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設・機械の増強 防疫対策	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入 防疫対策の検討・調整	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入 防疫対策の検討・調整	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入 防疫対策の検討・調整

(幹線道路等の維持修繕)

●市道及び道路附属物の維持修繕（管理課）総計 4-2

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幹線道路等の整備	舗装補修 工事延長 L=2,161m	舗装補修 工事延長 L=2,481m	舗装補修 工事延長 L=2,713m
法面・道路附属物の管理	—	—	—

事業名：野田市 修繕計画事業（舗装・点検・計画策定・修繕）

（事業期間：平成 29 年～、全体事業費：2,564 百万円）

事業名：野田市 修繕計画事業（道路附属物・点検・計画策定・修繕）

（事業期間：平成 30 年～、全体事業費：50 百万円）

事業名：野田市 修繕計画事業（法面・点検・計画策定・修繕）

（事業期間：平成 27 年～、全体事業費：6 百万円）

(幹線道路の整備)

- 都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）【再掲】
- 都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）【再掲】
- 市道の整備（道路建設課）【再掲】
- 生活道路等修繕事業（管理課）【再掲】

(橋梁等道路施設の維持修繕)

- 橋梁長寿命化（道路建設課）【再掲】
- 横断歩道橋・大型カルバートの管理（管理課）【再掲】

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

- 野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】
- 梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）【再掲】
- 住環境整備事業（都市整備課）【再掲】

(防災拠点の強化（交通結節点の改善）)

- 愛宕駅西口駅前広場の整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 愛宕駅東口駅前広場の完成形整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 歩行者ネットワークの整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】

(物資等の供給に対する阻害要因の除去)

- 学校・幼稚園立木伐採等事業（教育総務課）【再掲】

(農業・農村のもつ地域資源の適切な保全管理)

- 農業生産基盤の維持、また農地の持つ多面的機能の保全のため、農地及び農業用施設の適切な維持管理を推進する（農政課）

事前に備えるべき目標 6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

(無電柱化の推進)

- 野田市駅西土地区画整理（都市整備課）【再掲】

(上下水道の機能保持)

- 下水道施設の耐震化・更新（下水道課）地防 5-4

地震発生時に下水道の流下・処理機能を確保するため、管渠や処理場・ポンプ場の耐震化を進める。総合地震対策計画の計画期間は、令和2年度から令和6年度で策定。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
管渠の耐震化	マンホールの耐震診断	マンホールの詳細設計	マンホールの浮上対策工事
ポンプ場の耐震化	平井汚水中継ポンプ場耐震詳細設計	川間南汚水中継ポンプ耐震診断	川間南汚水中継ポンプ耐震詳細設計

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）
（重点計画）

- 水道施設の耐震化（水道部）地防 5-4

災害発生時の安定給水を確保するため、水道施設の耐震化を行う。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
水道施設の検討	配水池等水供給システムの再検討	—	—

(汚水処理機能の確保)

- 公共下水道の整備（下水道課）総計 1-3

座生川や利根運河等の水質改善を図り人口密集地域や認可区域の継続的な面整備の促進に努めている。

毎年、整備面積約 14ha・下水道整備率（人口）約 0.4%の進捗を図る。

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公共下水道の整備	○面整備 ○幹線整備 [整備] 整備面積 13.0ha 整備延長 3.0km	同左 [整備] 整備面積 18.0ha 整備延長 4.0km	同左 [整備] 整備面積 12.0ha 整備延長 3.0km

計画名称：野田市における安全で安心な暮らしを支える公共下水道の推進（重点計画）

●ストックマネジメントの推進（下水道課）総計 1-3 地防 5-4

良好な生活環境を守り、安定的な下水道サービスを提供するため、下水道施設の適正な維持管理及び計画的な改築を行う。ストックマネジメント計画の計画期間は、平成 31 年度から令和 5 年度で策定。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
管路施設の点検・調査	汚水・雨水管路のカメラ調査		汚水・雨水管路のカメラ調査
管渠の改築	－	管路の修繕・改築計画策定	管路の修繕・改築実施設計
ポンプ場（機械・電気設備）の改築	平井汚水中継ポンプ場機械設備修繕改築詳細設計 川間南汚水中継ポンプ場電気設備改築工事		川間南汚水中継ポンプ場機械設備修繕改築詳細設計 平井汚水中継ポンプ場機械設備改築工事
マンホールポンプ場施設の更新	汚水ポンプ設備更新	汚水ポンプ設備更新	汚水ポンプ設備更新
マンホール蓋の更新	随時	随時	随時

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）

（密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上））

- 野田市駅西土地地区画整理事業（都市整備課）【再掲】
- 梅郷駅西土地地区画整理事業（梅郷駅西土地地区画整理事務所）【再掲】
- 住環境整備事業（都市整備課）【再掲】

（幹線道路等の整備）

- 都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）【再掲】
- 都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）【再掲】
- 市道の整備（道路建設課）【再掲】
- 生活道路等修繕事業（管理課）【再掲】

（橋梁等道路施設の維持修繕）

- 橋梁長寿命化（道路建設課）【再掲】
- 横断歩道橋・大型カルバートの管理（管理課）【再掲】

(連続立体交差事業の整備促進)

- 東武野田線連続立体交差事業（都市整備課）【再掲】

(農業用施設の維持管理)

- 公共施設の計画的保全（農政課）【再掲】

事前に備えるべき目標 7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

(民間建築物の適切な管理)

●空家等対策の推進（市民生活課）総計 4-1

空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等対策計画を策定し、空家の利活用などについて、広範な視点で検討を進める。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
空家等対策の推進	市内全域の空家調査の実施。	野田市空家等対策計画の策定。	野田市空家等対策計画に則った空家対策の実施。

(制御不能な複合災害・二次災害を発生させない)

●初期消火体制の充実強化（消防署）総計 4-1 地防 4-3

二次災害及び災害の拡大を防止するため災害の初期に常備消防の人員、車両等を投入し災害の拡大防止を図る。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
常備消防職員の増員	条例改正済み (定数 198 名) 実員 188 名	実員 190 名	実員 196 名

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

●野田市駅西土地区画整理（都市整備課）【再掲】

●梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）【再掲】

●住環境整備事業（都市整備課）【再掲】

(公共施設の耐震化・計画的保全等)

●公共施設の耐震化（各所管課）【再掲】

●公共施設の計画的保全（各所管課）【再掲】

(幹線道路の整備)

●都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）【再掲】

●都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）【再掲】

●市道の整備（道路建設課）【再掲】

●生活道路等修繕事業（管理課）【再掲】

（橋梁等道路施設の維持修繕）

- 橋梁長寿命化（道路建設課）【再掲】
- 横断歩道橋・大型カルバートの管理（管理課）【再掲】

（上下水道の機能保持）

- 下水道施設の耐震化・更新（下水道課）【再掲】
- 水道施設の耐震化（水道部）【再掲】

事前に備えるべき目標 8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

●防犯カメラの設置管理（市民生活課）総計 4-1

地域の安全を確保するため防犯カメラを設置する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
防犯カメラ設置	158 台	168 台	178 台

●防犯パトロール隊の支援推進（市民生活課）総計 4-1

地域の防犯力の向上のため、防犯パトロールが継続的に活動できるよう、野田市防犯組合への支援を行う。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
野田市防犯組合への支援	補助金の交付、啓発物資の交付	補助金の交付、啓発講演会の実施	補助金の交付、啓発

（地域におけるコミュニティ活動の推進）

●自治会への加入促進（市民生活課）総計 5-1 地防 1-1

住民同士の助け合い、支え合いによる地域運営が持続可能となる体制づくりを進めるため、自治会への加入を促進する。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
自治会加入の促進	加入促進	加入促進	加入促進

（安全・安心な避難所の運営）

●避難所運営委員会の活動支援（防災安全課）地防 1-1

大規模災害発生時に、避難所を円滑に開設・運営する体制を整備するため、市民が主体となった避難所運営委員会を組織していく。

取組項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
避難所運営委員会数	0	モデル地区の避難所運営委員会を組織	避難所運営委員会の組織を促進

（強い農業を実現させるための農業施設などの整備増強）

●災害に強い産地の基幹施設やストックポイントの整備、農業用機械の増強を行い、災害後であっても早期に農業を開始できる態勢を整え、市内産業における雇用を継続させる。（農政課）

取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設・機械の増強	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入	集出荷所蔵施設の整備 農業用機械の導入

（公共施設の耐震化・計画的保全等）

- 公共施設の耐震化（各所管課）【再掲】
- 公共施設の計画的保全（各所管課）【再掲】

備考

※総合計画との整合を図る必要があるため、アクションプラン編の各項目に総合計画の基本計画の該当箇所を表示する。また、地域防災計画の該当部分についても記載する。

例1) 総計 3-1 → 総合計画

3は基本目標の番号、1は基本方針の番号

例2) 地防 8-1 → 地域防災計画 震災編

第2章 災害予防計画 第8節の項目 第1の内容

例3) 風 4-3 → 地域防災計画 風水害編

第2章 災害予防計画 第4節の項目 第3の内容